

様式第5号（第7条関係）

令和5年5月10日

池田市長

瀧澤智子殿

北豊島地域コミュニティ推進協議会

永嶋康夫



記

事業名称	防犯カメラ新規設置事業 維持管理
事業実施前の状況	北豊島地域において、細街路でのひったくり等路上防犯の被害を未然防止を図る。
事業実施後の状況	防犯カメラ設置個所は2カ所ある(北豊島地区・莊園地区)。
事業の効果	防犯カメラを設置した事により、未然に犯罪の防止並びに犯罪の解決に寄与する。
今後の課題	北豊島地域において、街の死角となる部分があるため、これらの部分を補完して犯罪の防止に努め設地要望を続けて行く。

様式第5号（第7条関係）

令和 年 月 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋 康夫 

記

事業の名称	地域行事活動促進事業
事業実施前の状況	コロナ感染防止の為半ば 地域のつながりがあまりない
事業実施後の状況	地域の情報がふえる
事業の効果	地域のことがよくわかる
今後の課題等	多くの人に参加してもらう

様式第5号（第7条関係）

令和5年5月10日

池田市長

瀧澤智子殿

北豊島地域コミュニティ推進協議会

永嶋康夫



記

事業名称	AED維持管理事業
事業実施前の状況	AEDは万が一の時に、人の命をまもるものであり、出来るだけ多くの公共施設に設置しなければならない。
事業実施後の状況	AEDは北豊島プラザ・住吉会館・北豊島会館・莊園会館の4カ所に設置されている。
事業の効果	プラザ等で実施される会議、イベントが安心して行える。
今後の課題	AEDは万が一の時に、人の命をまもるものであり、出来るだけ多くの公共施設に設置しなければならない。

様式第5号（第7条関係）

令和5年5月10日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子殿

北豊島地域コミュニティー推進協議会

永嶋康夫



記

事業名称	街路灯設置強化事業
事業実施前の状況	道路照明は、路狭小、道路交通、防犯上問題がある場所の安全を解消を図る必要がある。
事業実施後の状況	通学路や交通量の多い狭い道路の照明が不十分であると思われるところの交通安全を図る。
事業の効果	道路照明を設置ならびに灯器のリニューアルにより、夜間でも明るく安心して通行でき交通安全が図れた。
今後の課題	狭い道路で道路照明の設置が必要であるため、年次ごとに設置を進めていく。

令和5年 5月 21日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	防犯灯強化事業
事業実施前の状況	<p>ソーラー・LED照明灯（1基）設置工事 設置第5号機</p> <p>設置場所…豊島公園（豊島野公園・莊園1丁目第2公園、北轟木公園 北今在家広場よりの展開）</p> <p>現在、LED照明（電源供給式）は設置済み。全体的にチョット暗い感じ 、治安面での不安有。又非常時には、大いに役立つと考える。</p>
事業実施後の状況	<p>R4.8/29～/30に設置完了</p> <p>ソーラー街路灯の効果は大きく、治安は勿論ながら、災害時の避難場所としての効果が期待できる。</p> <p>地域住民への「太陽光活用による、屋外用LED照明」設置における効果大。</p>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none">・設置後の環境の変化を積極PRする。・今後、公園を含め設置可能箇所への導入展開活動をすすめる。・コミュニティ協議会としての導入取組みPR活動に貢献することを期待。★説明用プレート設置、広報誌での紹介を実施。
今後の課題等	<ul style="list-style-type: none">・設置場所に対する近隣住民とのトラブル防止の為十分説明をする。・定期的にチェックを実施し、状況確認を定期化する。・初期不良等の確認を実施。

様式第5号（第7条関係）

令和5年5月10日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業名称	市民レクレーション大会事業
事業実施前の状況	野外レクレーションでもある事から、コロナ感染対策を充分に考慮しながら開催しました。プログラムも密にならない様な内容を考えました。
事業実施後の状況	令和4年11月23日(日) 10時～12時 北豊島小学校グランドで実施、久々のレクレーション大会で、景品が足りなくなる程多くの参加があり、参加住民はとても楽しまれた様子でした。
事業の効果	多くの地域住民が親睦を深め、コミュニティの輪を広げ楽しまれました。
今後の課題	参加人数が多くてとても嬉しいですが、予定人数をオーバーした時の対応と対策を今後考えていく必要があります。

様式第5号（第7条関係）

令和5年5月19日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	地域コミュニティ紙等発行事業／
事業実施前の状況	地域住民・活動家・コミュニケーションがコロナ禍による制限等で停滞の傾向にあり、コミュニティ紙からの発信も生かしきれていな。
事業実施後の状況	コロナウイルス感染症の収束傾向にともない、地域・活動・コミュニケーションも活発。コミュニティ紙からの発信にも期待が寄せられている。
事業の効果	諸活動の報告、予定表への諸活動の紹介を中心とすると、発行回数が少ないため、新鮮さは欠けたが、届け出が多い。住民にすみやかに活動、魅力ある読み物。
今後の課題等	魅力ある紙面づくりに努めなければならない。

様式第5号（第7条関係）

令和5年5月10日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子殿

北豊島地域コミュニティー推進協議会

永嶋康夫



記

開催

事業名称	防災訓練事業
事業実施前の状況	北豊島地域において、将来予想される「東南海地震、地球温暖化に伴う異常気象による、局地的豪雨等の災害に備える必要がある。
事業実施後の状況	コロナ過により実施でていない。
事業の効果	同上により効果判定なし
今後の課題	防災は、地震・大雨・火災等と様々なものがあり、それに沿った防災講習を行っていきたい。

令和5年 5月 21日

事 業 の 評 價 書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	地域内会館備品整備事業
事業実施前の状況	<u>二酸化炭素濃度計 設置事業</u> …コロナウイルス対策として 新型コロナ感染症感染の大きな原因である空気感染の防止に役立てる為。 室内のよどんだ空気入替、空気中のコロナウイルス減少・感染確立減少に 役立つ。空気の淀み具合の目安になる「二酸化炭素濃度計」を設置する。 本年度、きたてしまプラザ内… 4月以降 2ヶ所に設置を計画。
事業実施後の状況	<p>【設置】 11/15 2ヶ所(2F 中会議室、ふれあいルーム)に設置 【計器】 厚生労働省が推奨の二酸化炭素濃度計 商品 CHC 製「マーベル 001」 ・測定方式：NDIR デュアルピームセンサー（単光源二波長方式） ・特徴：高精度センサー、濃度の 3段階 LED 表示、USB 電源 【結果】 規定…MIN 850～MAX1000ppm 以下に環境を保つ！！ Over した場合は、徹底して「換気をする」。設置後、換気なし の状態で活動すると 30 分程度で、規定値を Over する。 ※十分な効果が認められる為、3密（密閉、密集、密接）回避厳守」する </p>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・設置後の環境の変化（管理体制強化）を積極PR ・一般住民への導入展開活動 ・コミュニティ協議会としての導入取組みPR活動
今後の課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・監視体制の強化 ・管理体制の強化 コロナウイルス感染者数のリバウンド防止につながります。

令和5年5月 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫



記

事業の名称	きたてしまプラザ活用事業
事業実施前の状況	きたてしまプラザを地域住民相互の交流拠点として、住民対象の文化教養教室 子供支援活動が出来た。池田ふくまるはばたき塾の開講支援 又談話室も完成し、本格的に高齢者等憩いの場として有効活用していきたい。
事業実施後の状況	今年度はコロナ禍ですが少しずつ通常活動に戻りつつあります。協議会の拠点として又各種文化教室開催場所 地域の中学生学力向上の為 夜間教室(はばたき塾 82回 1,683人)の提供 子育て支援 地域住民相互交流 親睦の場として開放運営する目的で十分に活用されています。 (利用回数及び参加者 1,003回 8,871人 教室 186回 1,825人)
事業の効果	今年度もコロナの為利用者が少し減少したが通常利用に戻りつつあります。 当協議会の拠点として、地域住民にも認知され、利用者も多くなってきております。
今後の課題等	今後多くの地域住民に利用される協議会拠点として運営していきたい。 高齢者、地域の方々どなたでも気軽に利用できるプラザにしたいと考えております。

様式第5号（第7条関係）

令和5年5月10日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子様

協議会名 北豊島地域コミュニティー推進協議会

代表者名 永嶋康夫 

記

事業名称	きたてしまプラザまつり開催事業
事業実施前の状況	北豊島地域コミュニティー推進協議会活動状況PRの場として令和4年11月26日に開催予定していましたが、市内において新型コロナ陽性者が増加した為中止しました。 再度、令和5年3月開催計画を立てましたが、新型コロナ陽性者減少の見通しがたたず、令和5年1月部会会議にて3月開催も中止しました。
事業実施後の状況	新型コロナ禍の為中止しました。
事業の効果	
今後の課題	

令和5年 5月 21日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫 

記

環境部会

事業の名称	環境美化ウォーキング事業
事業実施前の状況	北豊島地域内の環境改善の為、地域を分割しゴミ等を拾いながら、ウォーキングを通じて、「ゴミの発生場所と分析」を実施！ゴミ撲滅美化活動と健康・地域交流を行う。地域住民と協力、ゴミを出さない為の啓蒙活動を強化する。<コロナの猛威収まらず、状況確認対策次第。> <計画>本年度は2回を予定(第1回9月「莊園地区」、第2回R3/3月「豊島北地区」)の予定。
事業実施後の状況	本年度の「環境美化ウォーキング事業」は1回のみの実施となる。 実施日…第1回目9月は<中止>、第2回目R3/3/5は「莊園地区」にて実施。計画変更の理由はコロナ対策が最大の要因である。 <実施要領> コロナウィルス対策をした上で莊園地区にて実施。 <消毒・検温・手袋(ビニール+軍手)、不織布マスク、ソーシャルディスタンス>を徹底。53人の参加(コロナ対応の為人数制限)。 <実施時の目標>…活動漫透活動の効果確認！！ ウォーキングしながらゴミを拾い、「ゴミ分析データ表作成と啓蒙(市発行)看板の設置」を重点的に、環境にやさしい街づくりを目指しゴミを減らす活動に取り組みました。
事業の効果	ウォーキングにより、・気持ち・見る目の変化・四季の変化、地域の変化を感じる。☆コロナ対策はそれなりに実行し十分な効果は得た。 ・小学生の参加により継続性を期待したが、次回へ持ち越します。
今後の課題等	・コロナ対応に適した事業活動を計画する。 ・子供～高齢者まで、安全で安心な活動を立案し継続を心がける。

令和5年 5月 21日

事 業 の 評 価 書

池 田 市 長 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永 嶋 康 夫



記

環境部会

事業の名称	環境にやさしいエコクッキング講習会開催事業
事業実施前の状況	<p>「第八回目エコクッキング」 1回/年間 計画 <キッチンからできる地球への思いやり> をテーマに、毎日の食材調達から料理、そして楽しい食事、後片付けまで環境に配慮する(エコロジー)だけでなく、「アレンジレシピで効率よく使いこなし、色々な工夫で無駄をなくしましよう！！をテーマに開催し、各家庭・地域への拡散期待。</p> <p><コロナの猛威収まらず、状況確認対策次第。>にて実施の可否決定</p>
事業実施後の状況	<p>本年度の{コロナ拡散状況を見て} 計画(1回/年)→ R4. 6/12に実施！！ <実施への状況確認と対策> <消毒・検温(記録有)・手袋(ビニール)、不織布 マスク、ソーシャルディスタンス>の徹底と「過去のコロナワクチン接種状況確認」を行う。 (参加者) 16名 + 講師 2名 ※①ソーシャルディスタンス(1席開け)、②換気(窓・換気扇)対策の徹底。 ③二酸化炭素感知装置の設置(850ppmを上限とする)し監視する。</p>
事業の効果	「食材の調達～調理～食事時の努力～後片付け」まで一貫した、エコロジーを身をもって実践。
今後の課題等	日頃何気なくやっている事であるが、新鮮な感覚にて自然に身につけてもらう。季節感を考慮してもらう。『継続が重要課題』である。

様式第5号（第7条関係）

令和 年 月 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋 康夫



記

事業の名称	地域医療講座開講事業
事業実施前の状況	コロナ感染防止の為中止 日常はあまり考えることはしない
事業実施後の状況	健康について考えるようになる
事業の効果	今後の生活を考えるようになる
今後の課題等	年齢層も考えた講座を考える

様式第5号（第7条関係）

令和5年5月10日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子様

協議会名 北豊島地域コミュニティー推進協議会

代表者名

永嶋康夫



記

事業名称	子育て支援事業
事業実施前の状況	コロナウイルス感染対策の為、ランチタイム、おやつタイムを中止しました。ベビーマサージは今年度から毎月第2木曜10時半～11時半に再開しました。 あそびの広場は、午前の部(10時～12時)「10組」午後の部(13時～15時)「10組」の予約制で実施しました。
事業実施後の状況	午後の利用者は減りましたが午前中の利用者は組数限定の予約制でも毎週木曜日を楽しみに集まり、親同士の情報交換の場になっていました。
事業の効果	子育て中のお母さん達の情報交換の場所だけでなく、子育ての悩みと一緒に考え合うようになり、気軽に今困っている事を話せる場になっていました。
今後の課題	通っていた子ども達が3才になり、子ども園に通いはじめたために、参加者が減少しました。ベビーマサージを再開始し、新規参加者が増えましたが、1才になつたら働くお母さんが多く、ロケットキッズ利用者増加には繋がらず、新規参加者を増やすことが課題です。

令和5年 5月 21日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫



記

環境部会

事業の名称	北豊島地域花いっぱい整備事業
事業実施前の状況	<p>③ 豊島北二丁目公園にて「地域の高齢者休憩所、幼い子供たちの遊び場、若いお母さんへの憩いの場を提供」し、四季の変化を体感してもらう。継続する事が重要。地球温暖化の影響による暑さ対策にも効果あり。</p> <p>④ 北小の生徒さんが育てた花を北小構内及び地域施設(共同利用施設 高齢者介護施設等)に配布し地域全体に憩いを持たせたい。</p> <p><コロナの猛威収まらず、状況確認対策次第。></p>
事業実施後の状況	<p><コロナ対策にて、防止可と判断(例、検温・マスク・消毒。他)>し実施</p> <p>③ 6/19、11/26 の2回/年 実施場所…豊島北二丁目公園 園芸高校の先生/生徒さんの指導を受け、30~40人で花壇に季節にあった草花を植替え、いやしを与え楽しんで頂く為実施。</p> <p>④ 10/21(花植え)、12/9(花出陣式)の2度作業/年北小3年生の皆さんと苗を植え配布しました。春には街に花を咲かせてくれるでしょう。</p>
事業の効果	地域・季節における美化活動への意識付けをPR。花の植え方・育て方等の実地講習を受け、花を可愛がる心に潤いを与え、子供が安心して遊べる安全で清潔な公園と喜ばれ。自動散水システム導入効果絶大。花泥棒も多少減り、徐々に効果が出てきた模様です。
今後の課題等	子供～高齢者まで、安心して和やかに過ごせる場所の確保。 年2回の花植え実施に園芸高校の先生/生徒さん・地域住民の皆さんの一層の協力を頂く事が必要です。 近隣の方の積極参加を頂ける様努力する。花泥棒減少、今後も注意要。 北小の生徒さんが育てた花を北小構内及び地域施設にもっと増やしたい。